

新庁舎等の整備についてお知らせします！  
**新庁舎 井戸端会議**

**まちなか活性化に関するアンケート結果**

西脇市では、カナート西脇跡地に市庁舎と市民交流施設を一体的に整備することとし、平成32年度の完成に向けて事業を進めています。今回は今年3月に実施したまちなか活性化に関するアンケートの結果についてお知らせします。

■問合せ 新庁舎建設室（市役所内線365）

**まちなか活性化に関するアンケート実施概要**

- ・実施時期 平成29年3月
- ・対象者  
まちなかにお住まいの方＝配布2,000通、回収847通  
まちなか以外にお住まいの方＝配布1,000通、回収439通  
※本アンケートで「まちなか」とは、西脇地区、下戸田、上野、和布町の一部を指します。

◆アンケート結果

・まちなかの環境について改善すべきこと（複数回答可）  
 （「改善すべき」、「やや改善すべき」と回答された合計上位3つ）

①まちの中心部としてのにぎわい	82.7%
②衣類等の日用品の買い物のしやすさ	81.2%
③安心して歩いて回ることのできる環境	70.9%

・市役所・市民交流施設がまちなかに移転することに対して期待すること（上位3つ）

①カナート西脇跡地が活用されて雰囲気が明るくなると思う	70.9%
②新庁舎の近隣に商店が開店すれば便利になる	48.3%
③周辺に大きな影響や変化はないと思う	31.1%

\* \* \* \* \*  
 ◆今後の取り組み

回答者の8割の方が、「本市の中心市街地であるまちなかににぎわいを創出することが重要である」と考えています。一方で、「新庁舎等の整備だけでは変わらないのではないか」と懸念されるご意見が約3割を占めています。

市では、これらのご意見を踏まえて、多くの市民の皆さんが日々の生活の中で訪れたい「新庁舎・市民交流施設」エリアとなるように、さまざまな取り組みを進めます。また、新庁舎だけでなく、まちなか全体の魅力向上に向けた「西脇市まちなか活性化計画」の策定と施策展開を図っていきます。



▲大学生による政策提案発表



▲大学生によるまちあるき（関西学院大学生＝写真左、兵庫県立大学生＝写真右）



**市民ワークショップ参加者募集**  
**10月13日(金)まで**

市では、総合計画の策定に向けて、本市の将来像を考え、思いを共有し、その実現に向けて市民ができることなどを、リラックスした雰囲気、ワイワイおしゃべりするワークショップを開催します。メンバーとして参加してみませんか。



- ◆募集人数 20名程度
- ◆とき ①11月4日(土)  
②11月11日(土)  
③11月18日(土)  
※いずれも午前10時～正午ごろ  
※変更する場合があります。

◆ところ  
生涯学習まちづくりセンター

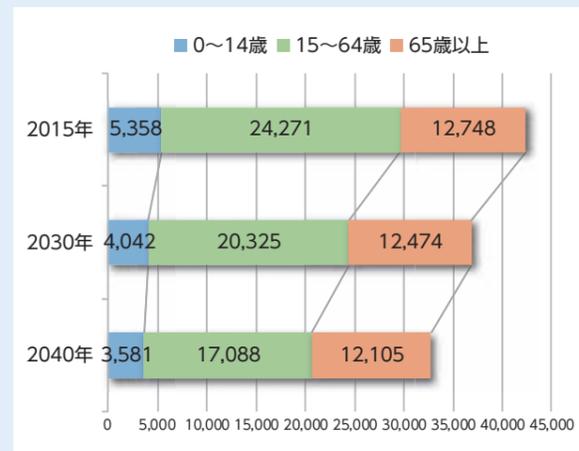
◆応募資格  
市内に在住、在勤または在学する方

◆応募方法  
所定の応募用紙に必要事項を記入の上、10月13日(金)までに郵送、ファックスまたは電子メールで下記へ提出するか持参してください。応募用紙は市ホームページからダウンロードするか、下記へ請求してください。

◆その他  
参加に係る報酬などはありません。

◆応募・問合せ  
〒677-8511  
西脇市郷瀬町605番地  
次世代創生課  
☎22-3111（市役所内線396）  
☎22-1014  
✉sousei@city.nishiwaki.lg.jp

■西脇市の将来人口推計（単位：人）



出展：西脇市人口ビジョン

■西脇市内に在住する高校生の声

西脇市が好き！（約8割）

他のところに住みたい！（約3割）

将来西脇市に住みたい！（約2割）

公共交通や商業施設を充実してほしい！

出展：高校生アンケートから抜粋

◆問合せ 次世代創生課（市役所内線396）

◆今後の取り組み  
 回答者の8割の方が、「本市の中心市街地であるまちなかににぎわいを創出することが重要である」と考えています。一方で、「新庁舎等の整備だけでは変わらないのではないか」と懸念されるご意見が約3割を占めています。市では、これらのご意見を踏まえて、多くの市民の皆さんが日々の生活の中で訪れたい「新庁舎・市民交流施設」エリアとなるように、さまざまな取り組みを進めます。また、新庁舎だけでなく、まちなか全体の魅力向上に向けた「西脇市まちなか活性化計画」の策定と施策展開を図っていきます。

◆市民意向調査（アンケート）  
 3,000人の市民を対象にアンケート調査を実施

○学生からの施策提言募集  
 次代を担う若者や域外からの視点を盛り込むため学生から施策提言を募集。提言を行う学生はフィールドワークなどで理解を深めています。

○若手職員の政策研究  
 市の若手職員が有志で集まり、西脇市の将来について考え、研究しています。

新しい総合計画の策定がスタート！  
 「総合計画」は、市の政策やさまざまな計画の基本となるもので、まちづくりの羅針盤となるものです。現在の西脇市総合計画は平成30年度に計画期間が終了することから、市では平成31年度からの新しい総合計画の策定に取り組んでいます。

日本全体で人口減少が本格化しており、それは本市においても例外ではありません。また、少子高齢化の進行や価値観の多様化などにより、行政ニーズはますます拡大することが予想されます。市では、市民の皆さんの心の豊かさや

暮らしの安全・安心をより重視する視点を大切にし、市民の皆さんとまちの課題や将来の姿を共有しながら協働でまちづくりを進めていきたいと考えています。

計画の策定に向けて  
 市では、計画の策定に向け

**新しい総合計画を策定しています**

